

脱炭素・GXで

中小企業でもできる！ 10億円の収益向上と 42%の電力削減 見える化とカイゼン活動事例



旭鉄工株式会社 代表取締役社長 木村 哲也 氏

1992年に東京大学大学院工学系研究科の修士課程を修了。その後、トヨタ自動車株式会社に入社。同社では主に車両運動性能の開発に携わり、生産調査部でトヨタ生産方式(カイゼン)を学ぶ。21年務めた後、2013年4月に旭鉄工に入社。2016年に旭鉄工株式会社の代表取締役社長に就任。同社では製造現場の改善に着手し、IoT技術を用いたモニタリングシステムの開発と運用を行い、年間4億円以上の労務費節減を達成し、加えて電力使用量の削減も実現している。この成功ノウハウを他社にも提供するため、2016年にはi Smart Technologies 株式会社を設立し、同社の代表取締役社長も兼任している。i Smart Technologies では、IoT モニタリングやデータ分析、改善指導などをサービスとして展開している。

本セミナーでは、自動車部品メーカーの旭鉄工が実践する「改善活動でコストを下げながら、電力消費量も下げる」という、まさに持続可能な成長戦略をご紹介します。同社は、電力消費量を42%削減し、年間収益を10億円向上という驚異的な成果を上げており、その根底には徹底した改善活動があります。新しい設備の導入や再生可能エネルギーの購入といった大規模な投資だけでなく、まずは「ムダ」をなくすことから始めるというアプローチは、多くの企業にとって実践しやすいはず。カーボンニュートラルを単なるコストではなく、「儲かる」投資へと変革する旭鉄工の戦略を学び、貴社の持続可能な成長へと繋げてください。

日時 **2025 年**
10月22日 水
13:30～16:00

定員 **50名**

受講料 **無料**

会場 **福井銀行 本店ビル2階ホール**
福井市順化1丁目1番1号

お申込みはこちらから▶



※駐車場のご用意はございませんので、近隣のコインパーキングをご利用ください。

生産効率アップと 脱炭素を両立する 「DX カイゼン」実践を見学

「カイゼンは現場から」という言葉の通り、生産現場のちょっとしたムダが、大きなコストと環境負荷に繋がっていることがあります。

自動車部品メーカーの旭鉄工では、デジタル技術とIoTシステム「iXacs」を武器に、現場主導の「カイゼンの民主化」を推進。電力消費量を42%削減し、年間収益を10億円向上という、目覚ましい成果を上げています。

定員 15 名
参加料無料

日 時

2025 年

11 月 12 日 水 9:00~20:00

開催場所

i Smart Technologies 株式会社
愛知県碧南市中山町7丁目26番地

見学先

旭鉄工株式会社 本社
愛知県碧南市中山町7丁目26番地

8:55

福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）

9:00

出発

13:30~16:00

会社概要の説明

- ・木村社長による講演
- ・担当者による工場見学の説明

工場見学

- ・実機を用いたデモ確認
- ・設置方法について
- ・現場運用について

質疑応答

20:00

福井県中小企業産業大学校

※途中、夕食休憩をはさみます。



お申込みはこちらから▶

